

STAGE
06 胚移植について

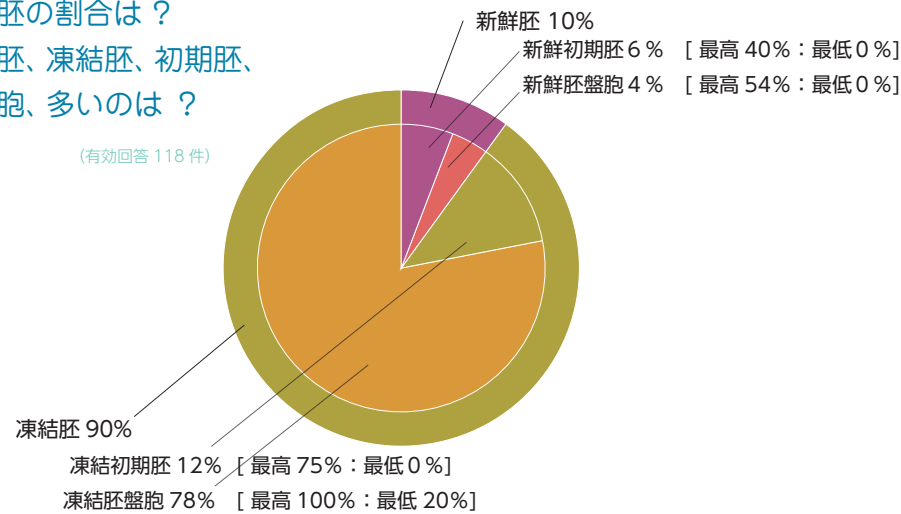
胚移植は最も期待が膨らむ時です。移植にあたっては、胚の評価が先行し、グレードの高いものから移植されます。そして、移植方法では、凍結融解胚移植が多いことがわかっています。子宮の環境を整えてから融解胚移植できるメリットがあるからでしょう。ここでは、移植胚の種類と、黄体管理法、移植胚の選択について、そしてどこまでのグレード胚が移植対象かをお聞きしました。

6-1 移植胚（新鮮胚、凍結胚、初期胚、胚盤胞）の割合

移植胚には、新鮮胚と凍結胚があり、それぞれ分割胚と胚盤胞があります。118 回答中、その割合は、新鮮胚と凍結胚が 10%と 90%で、新鮮胚の 10%の中で分割胚と胚盤胞が 6%と 4%、凍結胚の 90%の中で分割胚と胚盤胞が 12%と 78%でした。

移植胚の割合は？

新鮮胚、凍結胚、初期胚、胚盤胞、多いのは？



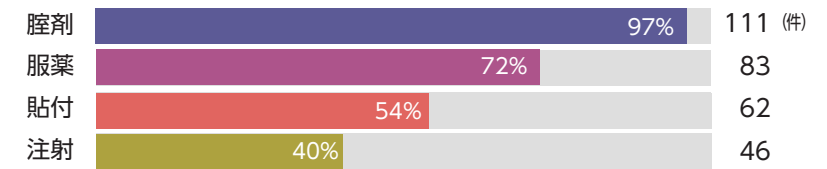
グラフ 6-1 移植胚（新鮮胚、凍結胚、初期胚、胚盤胞）の割合

6-2 黄体管理の方法

移植後の黄体管理については、腔剤、服薬、貼付、注射で実施状況を調べました。結果、115 件の回答中、腔剤が 97% (111 件)、服薬が 72% (83 件)、貼付が 54% (62 件)、注射が 40% (46 件) でした。

黄体管理の方法、薬の種類は？

(有効回答 115 件)



グラフ 6-2 黄体管理の方法

6-3 移植胚の選択について

移植胚の選択に関しては、回答 122 件中、95% (116 件) でグレードの高いものからとっていますが、25% (31 件) で低いグレードでも移植するとの回答があり、その他が 7% (9 件) ありました。その他には、患者さんの希望や決定、相談、医師が総合的に判断、当院独自の分類が記されていました。

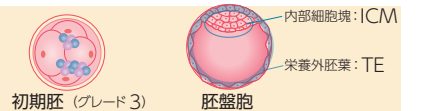
移植胚の選択はどうしてる？

(有効回答 122 件)



グラフ 6-3 移植胚の選択について

6-4 どこまでのグレード胚が対象か？



目安として聞いた結果、初期胚のグレード評価では、回答 107 件の平均は3以上でした。胚盤胞では、回答 113 件中の平均がクラス3以上で、ICM は 114 回答中A以上が1件、B 以上が 49 件、C 以上が 64 件でした。TE は 114 回答中A以上が1件、B 以上が 46 件、C 以上が 67 件でした。

例えば、3CC は対象外、3CA は対象、3AC も対象です。

